

2019 年 6 月 3 日

## 第11回「博報日本語交流プログラム」 日本参加校 応募受付開始

博報財団(公益財団法人 博報児童教育振興会)は、上記の体験プログラムに参加する日本の中学校の応募受付開始を本日発表しましたのでお知らせいたします。

### ■ 当事業の目的

この事業は、日本語を大切にしながら、異文化体験や国際交流を通じて、海外の生徒と日本の生徒がお互いの理解を深め、国際人として成長する機会を提供することを目的としています。

### ■ プログラム概要

海外で日本語を学ぶ学校の生徒と引率する教師が来日し、同世代の日本の生徒と日本語を通じて交流や異文化体験を行います。

### ■ 応募資格概要

- 日本の学校教育法に規定された前期中等教育を行う学校であること
- 来日する海外校の学校訪問の受け入れと海外校との合宿形式の校外活動(2泊3日程度)に参加させることができること
- 学校長承認の下、生徒を引率する教師2名をプログラムに参加させることが可能であること 等

### ■ 助成内容

プログラム内の活動費(宿泊、食事、交通費、保険等を含む)／海外校の受入(学校訪問)に関わる諸経費(実費)

### ■ スケジュール

募集期間: 2019 年 6 月 3 日(月)～8 月 9 日(金)

結果通知: 2019 年 10 月上旬<予定>

実施日程: 2020 年 3 月 11 日(水)～3 月 26 日(木)<予定>

### ■ 参加予定国

インド、オーストラリア、スリランカ、タイ、ブラジル、マレーシア、モンゴル、ロシア 等

### ■ お問い合わせ先

博報日本語交流プログラム(担当:白尾、一宮)

TEL. 03-5570-5008 / FAX. 03-5570-5016 / E-mail. [hakuho.gn@hakuhodo.co.jp](mailto:hakuho.gn@hakuhodo.co.jp)

※ 詳細につきましては、応募要項または当財団のホームページをご確認ください

※ 応募要項はホームページ(<https://www.hakuhofoundation.or.jp/download/>)からダウンロードいただけます

博報財団(正式名称:公益財団法人 博報児童教育振興会)は、株式会社博報堂の創業 75 周年を記念して 1970 年に設立されました。「ことばの力」を根幹に置き、子どもたちの成長に寄与したいとの願いから、「博報賞」「児童教育実践についての研究助成」「国際日本研究フェローシップ」「博報日本語交流プログラム」「博報財団こども研究所」などの児童教育の支援につながる活動を行っています。2018 年にはこれらの事業に加え、新たに「博報教職育成奨学金事業」を設立しました。